

株式会社日本農業サポート研究所 令和3年度事業実績

年	月	事業内容
2021年	4月～ 2022年3月	弊社がコンソメンバーになっている「静岡県野菜スマート商流システム確立実証コンソーシアム」「宇都宮スマートリリー実証コンソーシアム」などのスマート農業の実証試験が行われ、弊社は作業時間集計・経営分析等を担当した。
	4月～ 2022年3月	代表代表および首席コンサルタントが、ひろしま型スマート農業推進事業アドバイザーとして、ひろしま型スマート農業推進事業のコンソーシアムの取組状況の確認及び助言、コンソーシアムへの助言等の実施状況確認をオンラインおよび現地で行った。
	4月～ 2022年3月	弊社代表が秋田県立大学アグリイノベーション教育研究センター外部評価委員として、スマート農業指導士育成プログラム(カリキュラム)の策定する際に検証及び助言を行った(「外部評価」)。
	5月下旬、11月上旬	農林水産研修所つくば館が実施した「新任普及指導センター所長研修(リモート)」において、弊社代表福田浩一が「ICT・AI農機の存在する農業現場」のデータの講師を務めた。
	7月中旬	新潟県農業大学校の「米・農産物輸出論」の講義で、弊社代表が東京から、ビデオ会議システムZOOMを使って、講義を行った。
	8月下旬	東京しごとセンター主催創業「寺子屋塾」入門コースで、弊社代表が「時代に合わせる事業スタイル」と題して創業体験談を講演し、参加者と意見交換を行った。
	10月下旬	千葉県安房地域スマート農業推進研修会で、弊社代表が「中山間地域農業にこそスマート農業技術の導入を!」と題して、オンライン形式で講演を行った。
	12月上旬	三重県四日市鈴鹿地域農業改良普及センター主催三重県産米輸出の研修会で、弊社代表が「タイへのカンキツ輸出とアセアンへの米輸出の現状」と題して報告した。
	12月上旬	広島市中小企業会館において「広島県スマート農業フェア」のセミナーで、弊社代表が、「何ができる? どう変わる? ～スマート農業の今、そして…未来～」と題して講演を行った。
	12月中旬	青森県上北地域県民局地域農林水産部主催で、スマート農業推進セミナーで弊社代表が、「スマート農業技術を経営に活かす」と題して講演を行った。
2022年	3月上旬	滋賀県米原市スマート農業勉強会で、弊社代表が、「地域農業とスマート農業の今後」と題して、オンライン形式で講演を行った。